



もくじ

- 安全にお使いいただくために… P.2
- 各部名称・セット内容 …… P.3
- 電源アダプターの接続 …… P.4
- 演奏の仕方 …… P.4、5
- オーディオ機器を使用して聴く …… P.5
- 録音の仕方 …… P.5
- レコード針の交換方法 …… P.6
- お手入れ方法 …… P.6
- 故障かな?と思ったら …… P.7
- 製品仕様 …… P.7



株式会社ビーナッツ・クラブ お客様サービスセンター
〒577-0034
大阪府東大阪市御厨南2-1-33

06-6789-3438 月～金(祝日のぞ)10～16時

このたびは、お買い上げいただきまことにありがとうございます。
この取扱説明書をよくお読みになり、正しくお使いください。
ご使用前に「安全にお使いいただくために」を必ずお読みください。
この取扱説明書はお読みになった後も、大切に保管してください。

安全にお使いいただくために

ご使用の前に必ずお読みください。

この説明書には、ご使用になる方やその周辺にいる方々や物への危害や損害を未然に防ぐためのお守りいただきたい事項を記載しています。下記の記号とその意味は次のようになっています。

製品を安全にご使用いただくために内容を十分にご理解いただきますようお願いいたします。



警告

この表示は、内容を無視し間違った取り扱いをすると、死亡や重傷を負う危険性の高い内容を示しています。

- 使用中、電源プラグや電源コードが異常に熱くなったり、本体から煙や異常なおいが出るようなときは、直ちに使用を中止して、弊社お客様サービスセンターにお問い合わせください。
*傷んだプラグやコードは、絶対に交換、分解、修理、改造をしないでください。感電、ショート、発火の原因になります。
- 分解・改造は絶対にしないでください。*感電、ショート、発火の原因になります。
- 交流100V、定格15A以上で使用してください。(交流100V以外では使用しないでください。)
*火災、感電の原因になります。
- 電源プラグはコンセントに正しくしっかりと奥まで差し込んでください。*感電、ショート、発火の原因になります。
- コンセント部分に水や埃などがかからないようにしてください。*感電、ショートの可能性があります。
- 水気を帯びた手で使用しないでください。*感電、火傷の原因になります。
- 電源コードに対して以下の行為はしないでください。
・曲げる ・ねじる ・引っ張る ・束ねたまま使用する ・何かを上に乗せる ・加工する *感電、ショート、発火の原因になります。
- 強い衝撃を与えないでください。*感電、製品故障・火災の原因になります。
- 子供だけで使用させたり、幼児の手の届くところに置かないでください。*火傷、感電、ケガの原因になります。



注意

この表示は、内容を無視すると対人的に障害を負ったり、対物的に損害の発生が想定される内容を示しています。

- 不安定な場所で使用しないでください。*ケガ、製品故障の原因になります。
- 足に引っかかりやすい場所に電源コードを引き回さないでください。*ケガ、製品故障の原因になります。
- 直射日光の当たる場所、高温多湿、暖房器具の近く、埃の多い場所に置かないでください。*製品故障の原因になります。
- 火気に近付けないでください。*製品の変形、故障の原因になります。
- お手入れにベンジン、シンナー系の溶剤は使用しないでください。*製品の変色、変形、故障の原因になります。
- 使用後の保管は、お子様の手の届く場所で保管しないでください。*思わぬ事故、ケガの原因になります。
- 誤った使用方法で取り扱わないでください。

【免責事項】

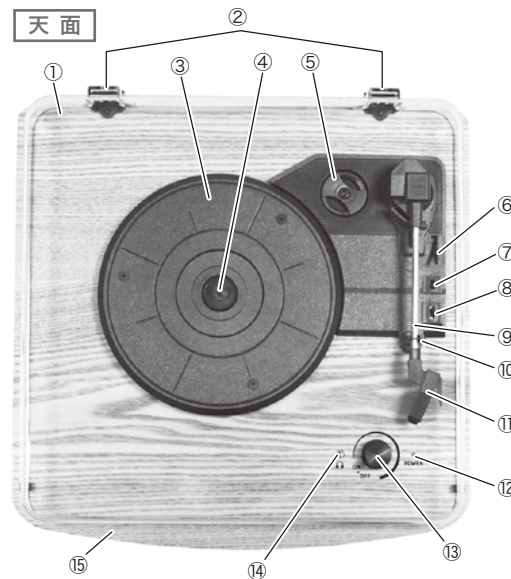
- 下記の事項につきまして弊社は一切の責任を負いかねます。
 - ・誤った使用による製品の損傷、破損
 - ・改造による故障や不具合
 - ・本製品を運用した結果もたらされた損害
 - ・本製品によって生じたデータの破損、消失
 - ・本製品のために費やした経費及び時間
 - ・本製品によりもたらされ直接的・間接的な効果及び利益の損失
 - ・本製品を使用して発生する全ての事柄及び、直接的・間接的なシステム・機器及びその他の異常

【著作権について】

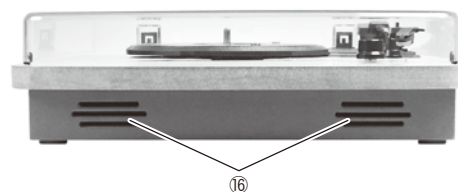
放送やレコード、CD、MDなどの録音物の音楽作品は、音楽の楽曲・歌詞などと同じく、著作権法により保護されています。録音した音楽は、個人として楽しむことなど以外は著作権法上、権利者に無断で使用できません。

各部名称・セット内容

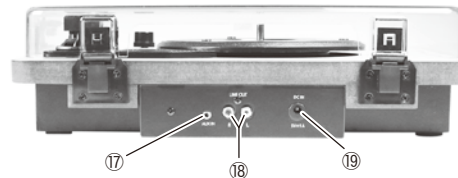
● 本体



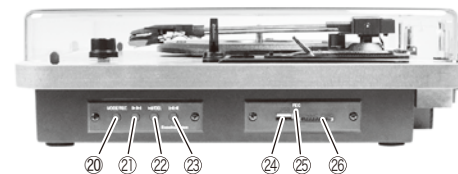
正面



背面



左側面



天面

- ①ダストカバー
- ②ヒンジ
- ③ターンテーブル
- ④スピンドル
- ⑤EP盤用アダプター
- ⑥昇降レバー
- ⑦オートストップスイッチ
- ⑧回転数切替スイッチ
- ⑨トーンアーム
- ⑩アームホルダー
- ⑪ヘッドシェル／カートリッジ
- ⑫電源ランプ
- ⑬電源／音量ダイヤル
- ⑭ヘッドホン出力端子
- ⑮キャビネット

正面

- ⑯スピーカー

背面

- ⑰外部入力端子 (AUX IN)
- ⑱音声出力端子 (LINE OUT)
- ⑲DC入力端子

左側面

- ⑳モード／録音ボタン
- ㉑曲送り／(長押しで)早送り
- ㉒再生／一時停止
- ㉓曲戻し／(長押しで)巻戻し
- ㉔USB端子
- ㉕録音ランプ
- ㉖SDカード差込口

● 電源アダプター



● 電源コード



■ 消耗部品

※下記に記載されているのは消耗部品です。自然摩耗または自然劣化していることに起因して故障が発生した場合、保証の対象外となります。

- レコード針 (カートリッジ内)

電源アダプターの接続

『電源アダプター』と『電源コード』を接続し、『電源コード』は本体背面の『DC 入力端子』へ、『電源アダプター』はコンセントに接続します。

演奏の仕方

レコード盤

本製品にはフォノコライザー機能^{*}・ステレオスピーカーが内蔵されています。他のオーディオ機器に接続することなく、本製品のみでレコードを聴くことができます。

(※フォノコライザー機能 … アナログ特有の録音方式を変換する機能)

①『カートリッジ』のプロテクターを外す



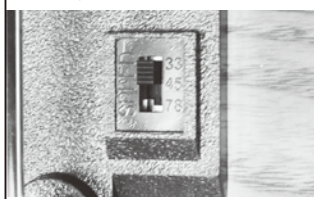
下方に力が加わると、針部分が外れてしまう場合があります。外れかけたり、外れてしまった場合は付け直してください。(P.6の(レコード針の交換方法)を参照)

②『ターンテーブル』にレコード盤を載せる



※EP盤の演奏時は、『EP盤用アダプター』を『スピンドル』にはめ込んでください。

③回転数を合わせる



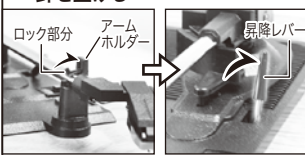
『回転数切替スイッチ』をレコード盤に合わせて33/45/78回転に切り替えてください。

④『電源/音量ダイヤル』を回す



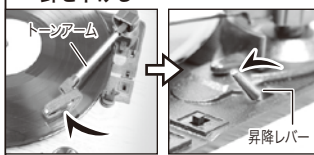
『電源/音量ダイヤル』を回すと『ターンテーブル』が回りだします。
※『オートストップ切替スイッチ』が「ON」の時は『トーンアーム』を『ターンテーブル』に近づけるまで動きません。

⑤『トーンアーム』のロックを解除し、針を上げる



『アームホルダー』のロック部分を上図の矢印方向にずらして解除し、『昇降レバー』を奥側に倒して針部分を持ち上げます。

⑥針先をレコード盤に移動させて、針を下げる



レコード盤の聴きたい場所に『トーンアーム』を移動させ、『昇降レバー』を手前に倒すと針部分がゆっくり降りて、演奏が始まります。

【オートストップ機能】

『オートストップスイッチ』を「ON」にすると、レコード演奏終了後に自動で回転が止まります。また、『トーンアーム』を『アームホルダー』に近づけると自動で『ターンテーブル』が止まります。『オートストップスイッチ』が「OFF」状態のときは、電源が入っている間、『ターンテーブル』は回転し続けます。

※レコード盤によってはオートストップ機能が正常に動かない(演奏途中で止まったり、演奏終了後に止まらなかったりする)場合があります。その場合は『オートストップスイッチ』を「OFF」にしてください。また、レコード盤の傷や汚れ、針先の汚れや正しくはまっていないなどが原因でオートストップ機能が正常に動かないことがあります。ご注意ください。



- 本製品はDJ用ではありません。演奏中、『ターンテーブル』には触れないでください。
- 使用後は、レコード盤のソリや傷つきを防止するため、レコード盤をのせたままにしないでください。

USBメモリー/SDカード

電源を入れた状態で『ターンテーブル』が止まっている間に、本体左側面にある『USB端子』・『SDカード差込口』へUSBメモリー、もしくはSDカードを差し込むと、中にある「mp3」「WAV」の音楽データファイルを聴くことができます。

※USBメモリー・SDカードが差し込まれていても『ターンテーブル』が回っている間はレコードの音楽が流れます。

◀||/DEL▶再生・一時停止 / (長押し)で削除 ※本製品で録音した音楽ファイルは、再生中に長押しすると削除できます。

◀▶▶曲送り / (長押し)で早送り ◀◀◀曲戻し / (長押し)で巻戻し

◀MODE/REC▶再生中のUSBメモリー・SDカード内の音楽ファイルの入っているフォルダを切り替えます。

※上記の操作「曲送り」、「曲戻し」は各フォルダ内でおこなわれています。(録音の詳細はP.5(録音の仕方)を参照)

演奏の仕方 (つづき)

ミュージックプレーヤー

本体背面にある『外部入力端子』へ、スマートフォンやミュージックプレーヤーを接続すると、本製品のスピーカーから聴くことができます。

※接続には両端のコネクタの形状がφ3.5mmステレオミニプラグ(別売り)を使用してください。

※再生/一時停止/曲送り/曲戻しなどの操作は、接続した機器側で操作してください。

※『外部入力端子』の接続時、『ターンテーブル』が回っている状態でも、接続されたミュージックプレーヤーの音声が流れます。

オーディオ機器を使用して聴く

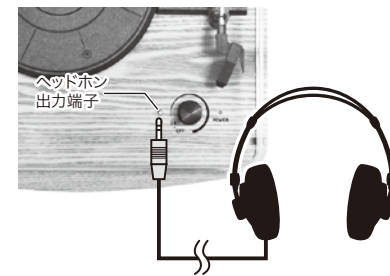
ヘッドホン

本製品の音声をヘッドホンやイヤホンなどに出力することができます。

本体天面の『ヘッドホン出力端子』に別売りのステレオヘッドホン(φ3.5mmステレオミニプラグ)などを接続します。

※ヘッドホンが接続しているとき、スピーカーからの音声が聞こえなくなります。

※ヘッドホンのコードが回るレコード盤に触れないようご注意ください。



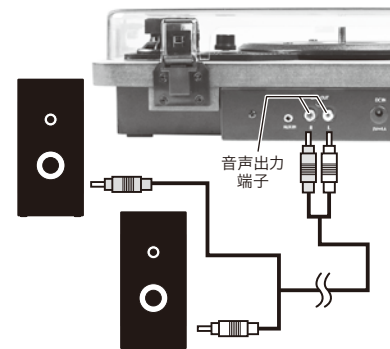
外部スピーカー

本製品の音声をアンプ内蔵のスピーカーシステムやステレオコンボなどに出力することができます。

本体背面の『音声出力端子(LINE OUT)』に別売りのピンコードで外部スピーカーの音声入力端子と接続します。

※外部スピーカーに接続しているとき、本製品のスピーカーからと外部スピーカーの両方から音声が聞こえます。

※本製品の音量のダイヤルは、本製品のスピーカーからの出力のみを調整します。外部スピーカーの音量調節は外部スピーカー側でおこなってください。



録音の仕方

レコードの演奏を、USBメモリー・SDカードへ音楽データファイルとして保存できます。

①保存先にしたいUSBメモリーもしくはSDカードを本体左側面の端子に差し込みます。

②レコードを演奏(『ターンテーブル』を回転)させ、録音したいタイミングで<MODE/REC>ボタンを約1秒長押しすると「ピッ」と音がして「録音ランプ」が点灯し、録音が開始されます。

③録音中、<MODE/REC>ボタンを約1秒長押しすると「ピッピッ」と音がして「録音ランプ」が消灯し、録音が終了します。

<MODE/REC>ボタンを長押ししなくても、『ターンテーブル』の回転が止まると同時に録音も終了します。

④録音された音楽データファイルは「RECODE」というフォルダの中に保存されます。

※演奏するレコードや、保存先のUSBメモリー・SDカードの仕様によって、保存されるデータファイル形式が「mp3」「WAV」のどちらかに自動で設定されます。

レコード針の交換方法

カートリッジの針先が摩消すると音質が悪くなり悪くなり、さらにレコード盤に傷をつける原因になります。約190時間の演奏時間を目安に交換してください。



交換作業をおこなう際は、『ヘッドシェル』と『カートリッジ』をしっかりと持ちください。

- 針先を指で触れたり、衝撃を与えないでください。
- お客様の不注意及び外部要因による針折れなどは、保証対象外となります。

【取り外し方】



ヘッドシェル
カートリッジ
カートリッジのノブ(赤いパーツ)先端の両角に、親指の先をのせます。ひとさし指・中指で『ヘッドシェル』を固定します。



ノブ底面の奥側を支点にするようにしてノブ先端の両角を押し下げます。



カートリッジから前方を外れたノブを、斜め下へ引っ張って外します。

【取り付け方】



ノブ後部の尖った部分を、カートリッジのくぼみに斜め下から差し込みます。



差し込み部分を支点にして、「カチッ」と音がするまでノブ先端部を上方向に押ししてください。

専用交換針(1本入)

製品コード: KK-00521X01

ご注文はコチラから

<http://www.peanuts-club.com>



お手入れ方法

【キャビネット・操作部のお手入れ】

キャビネットや操作部が汚れたら、柔らかい布で乾拭きしてください。

【レコード盤のお手入れ】

レコード盤にほこりやゴミが付着すると、音飛びや雑音の原因となりますので、市販のクリーニングキットなどでお手入れすることをおすすめします。

お手入れする際は、レコード盤の溝に沿って弧を描くようにおこなってください。

故障かな？と思ったら

■修理を依頼される前にご確認ください

- 下記の場合、故障ではなく再確認いただくことで、問題が解消する場合があります。
- それでも問題が解消しない場合は、ただちに使用を中止し、コンセントから電源プラグを抜いてください。安全を確認したうえでお買上げになった店舗、または発売元にご相談ください。
- ご家庭での修理、分解は絶対におこなわないでください。

問題事例	再確認するところ	問題解消の方法
電源が入らない	電源プラグがコンセントに差し込まれていますか？	電源プラグをコンセントに正しく差し込んでください。
音が出ない	『カートリッジ』の針先がきちんとはまっていますか？	針先をしっかりとめ込んでください。(P.6(レコード針の交換方法)を参照)
音程がおかしい	レコード盤にあった回転速度になっていますか？	レコード盤にあった回転速度を選んでください。
雑音が出る	レコード盤にほこりやゴミが付着していませんか？	レコード盤をレコードクリーナーなどできれいにしてください。
	レコード盤に傷やソリがありませんか？	傷やソリのないレコード盤をご使用ください。
	『カートリッジ』の針先にほこりやゴミが付着していませんか？	針先をクリーナーなどできれいにしてください。
『トーンアーム』が飛ぶまたは前進しない	本製品の近くにテレビや電子レンジ、蛍光灯や携帯電話などの電波を出すものはありますか？	電波の発生源を本製品から遠ざけてください。
	本製品の設置場所は水平ですか？	本製品を水平な場所に設置し直してください。
	レコード盤が非常に汚れていたたり大きな傷がついていませんか？	レコード盤をクリーナーなどできれいにするか、傷のないレコード盤に交換してください。

製品仕様

駆動方式	ベルトドライブ
駆動モーター	DCサーボ
回転数	33 / 45 / 78 回転
S / N 比	≤80dB
カートリッジ型式	MC型ステレオカートリッジ
スピーカー口径	70mm × 2
再生周波数	80Hz~15kHz
対応メディア	USBメモリー、SDカード(32GB以下)
対応フォーマット	mp3、WAV
電源	AC100V、50/60Hz
消費電力	2W
外形寸法	約 W 375 × D 360 × H 108 mm
質量	約 2.9 kg
付属品	EP版用アダプター、電源アダプター、電源ケーブル

※製品改良のため、仕様・外観は予告なしに変更することがあります。